

“臨床と基礎の融合”を目指したトランスレーショナルリサーチ

研究キーワード

造血器腫瘍（白血病、多発性骨髄腫、リンパ腫）、移植・腫瘍免疫、ネフローゼ症候群、自己免疫疾患

研究概要

SA学生さんへのアピールポイント

主に3つのテーマに分かれて研究を行っています。

①造血器腫瘍

- ・白血病、多発性骨髄腫、リンパ腫の細胞株を用いた研究を行っています。
- ・治療薬の耐性機序や治療薬の標的分子の発現制御に関する研究を行っています。
- ・microRNAの研究も得意としています。
- ・分子標的薬の薬物動態の研究もやっています。

②移植・腫瘍免疫

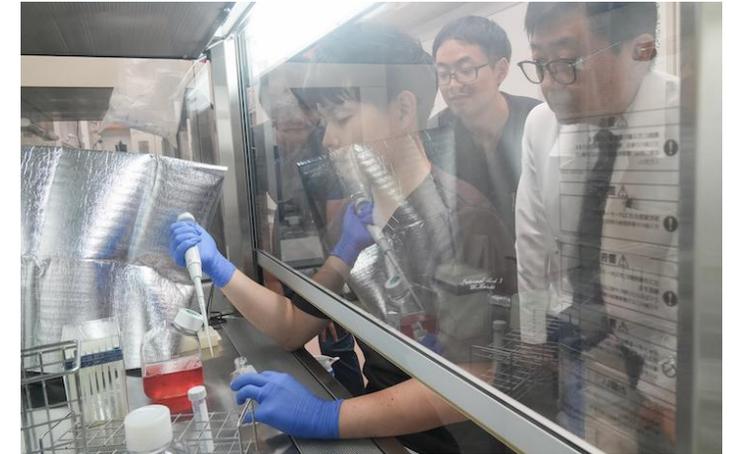
- ・移植後や細胞療法に関する免疫解析を行っています。
- ・リンパ球や骨髄細胞のフローサイトメトリーを用いた免疫学的解析を得意としています。
- ・移植フリー、化学療法フリーが究極の目標です。

*穏やかな雰囲気・手厚い指導

- ・困ったことがあればすぐに相談できる環境です。
- ・指導教員のほか、大学院生や学生2人（理工学部博士課程1人、医学生1人）が指導にあたります。
- ・秘書、技術職員さんが優しく対応してくれます。
- ・カンファレンスや抄読会を通して知識を深めます。

③腎臓・膠原病グループ

- ・主に腎生検組織や血清、尿などの豊富な臨床検体を利用した研究を行っています。
- ・昨年度SA学生テーマ：
微小変化型ネフローゼ症候群における抗ネフリン自己抗体の検出系の確立と臨床的意義の探索



講座HP : <https://3nai-akita-u.com>
詳細な研究内容や実績も載っています